

RemoteLOCK 5i (<http://remotelock.kke.co.jp/>) 購入検討者および施工会社様向けの資料です。物件への取付可否のご確認、施工のお見積り時にご利用ください。

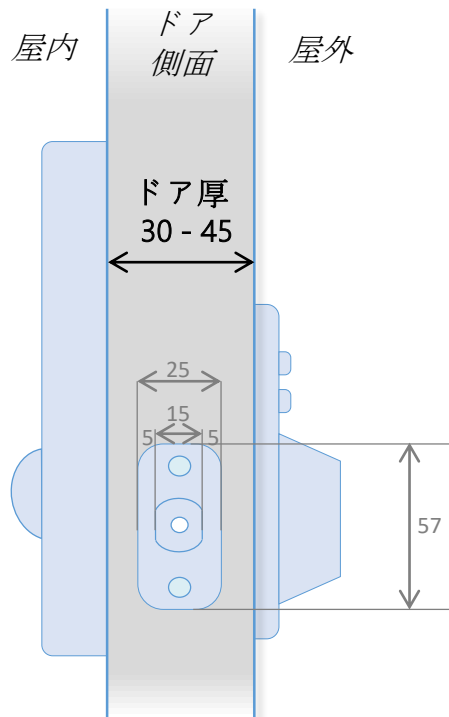
RemoteLOCK 5iは、以下3点を満たしている物件にお取付可能です。
施工方法については工事マニュアルをご覧ください。

<基本要件>

- ☑ 1. ドアの厚みが30 - 45mmであること
(35mm未満の場合、エスカッションプレートが必要な場合があります)
- ☑ 2. 取付スペースがあること
- ☑ 3. 25mmデッドボルト錠に対応するストライク側の受けがあること



要件1: ドアの厚み ☑



45mm超 ^{※2}	×	コアシリンダーとサムターンを連結する芯棒の長さが不足し取付不可
35~45mm	○	通常施工にて取付可能
30~35mm	△	取付不可または補強 ^{※1} が必要
30mm未満	×	フロント具材が横幅25mmのため取付不可

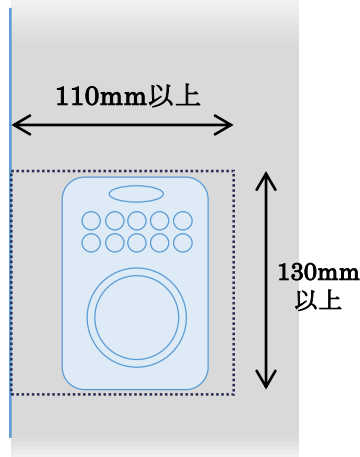
※1 エスカッションプレート等を用いてドア厚を35mmまで補強すれば取付は可能です。

エスカッションプレートは弊社での準備はございません。施工会社様でご用意ください。

※2 ドア厚が45mm超の場合は、RemoteLOCKでは、7i というドアノブ一体型のラッチボルト錠がございます。RemoteLOCK 7i の対応ドア厚: 30-60mm。7iiはドアノブごと交換が必要です。

要件2: 取付スペース

屋外側



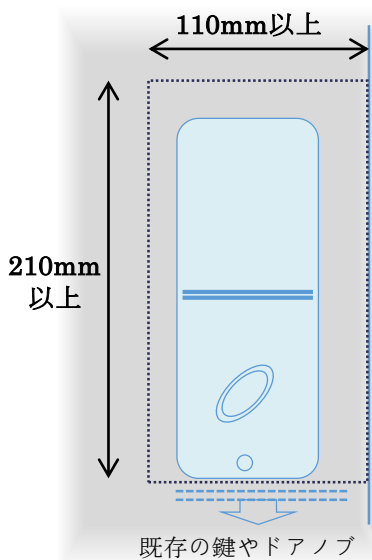
幅:

110mm以上	○	通常施工にて取付可能
100~110mm	△	施工会社様の現地調査が必要
100mm未満	×	取付不可

高さ:

130mm以上	○	通常施工にて取付可能
130mm未満	×	取付不可

屋内側



幅:

110mm以上	○	通常施工にて取付可能
97~110mm	△	施工会社様の現地調査が必要
97mm未満	×	取付不可

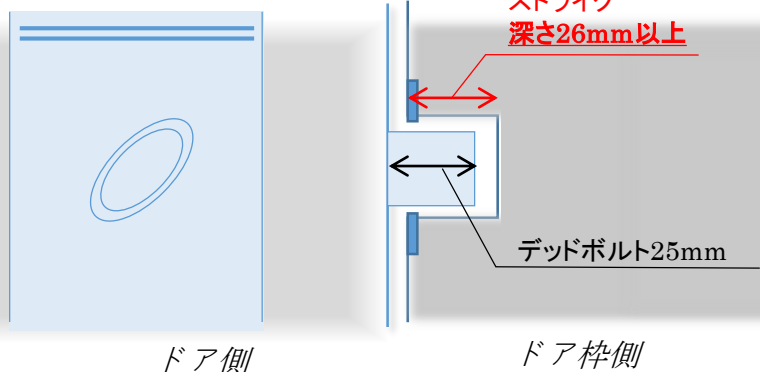
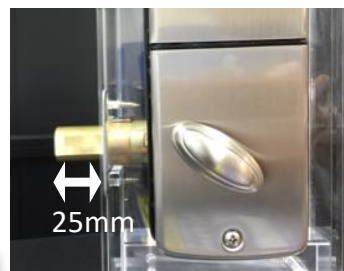
高さ:

210mm以上	○	通常施工にて取付可能
189~210mm	△	施工会社様の現地調査が必要
189mm未満	×	取付不可

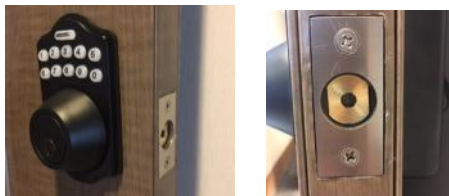
- ◆ 装飾の多い木製扉や枠幅のせまいガラス扉は、取付スペースにご注意ください。
- ◆ すでに補助錠やドアバー等がついている場合も
取付位置及び取付スペースを施主様にご確認頂くようお願いいたします。

要件3: デッドボルト錠(25mm)

デッドボルトは施錠時25mm飛び出します。
ストライクの深さは26mm以上となるようお願いいたします。



- ◆デッドボルト錠のため、引き戸等には使えません。
- ◆バックセットラッチは60mmまたは70mmの切替式です。
- ◆ストライクが浅いかつ掘り込みが困難な場合、
取付位置(バックセット)を調整し、別売のストライクプレートを使うことで
デッドボルトの長さを21mmとなるよう調整可能です。



別売プレートを利用時の様子
(解錠時のデッドボルトをやや潜り込ませるように施工します。)

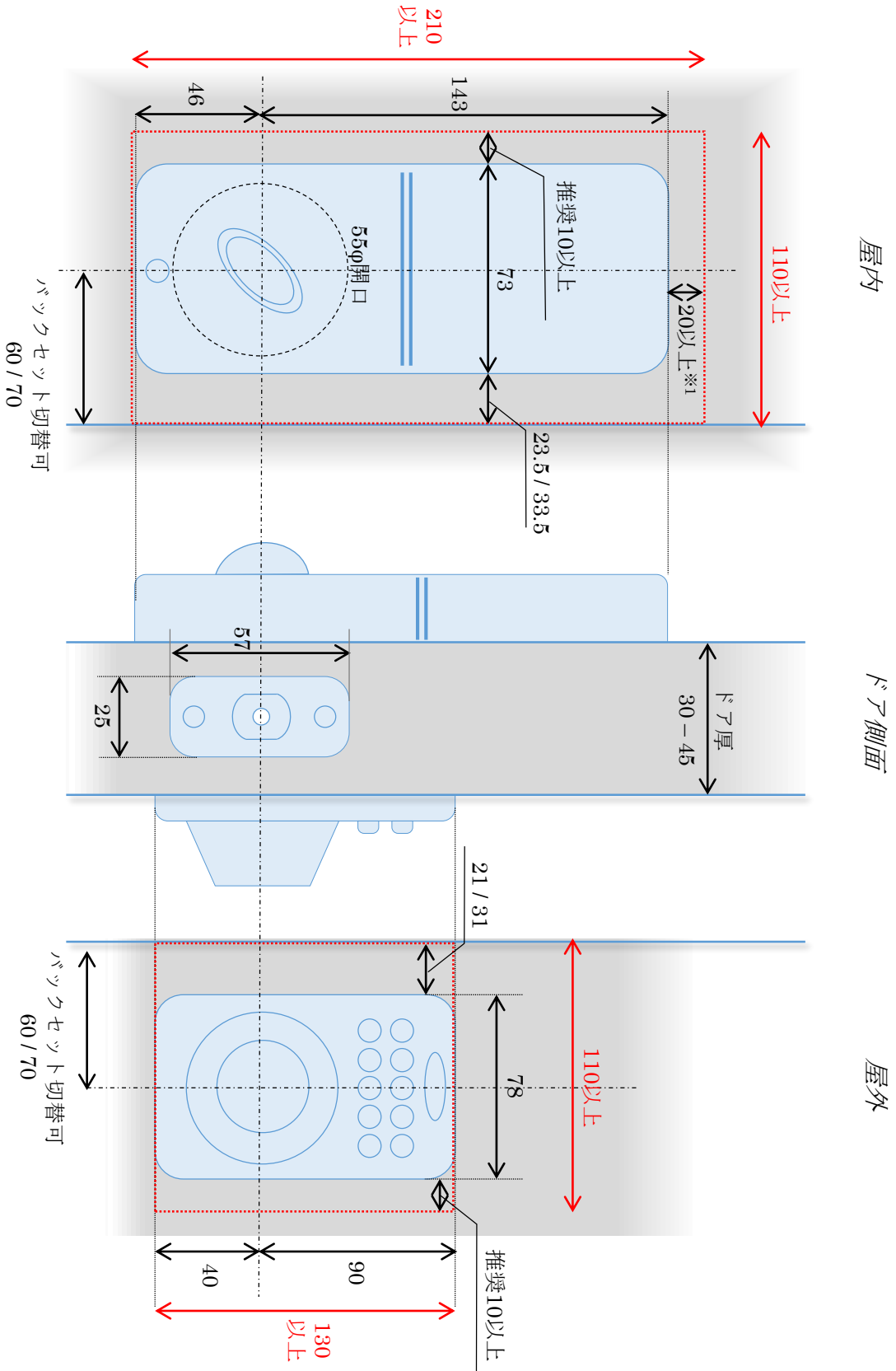
その他補足事項

- ◆RemoteLOCKは電池駆動です。単3電池4本で動きます(電源工事は不要です)。
- ◆右開き・左開きはいずれも対応可能です(取付後の設定で認識します)。
- ◆扉素材による施工可否(無垢材やステンレス等)は、施工会社様のご事情にあわせてご判断ください。
- ◆ストライクの受け口の幅と、デッドボルト錠幅の遊びは小さくなっております。設置時に、扉の建付が問題ないかご確認して頂き、ドアクローザー等をご調整ください。建付がゆるく調整が困難な場合、必要に応じてストライク受け口の幅を拡張してください。

【施工用の参考資料】

工事マニュアル(pdf) http://remotelock.kke.co.jp/hubfs/manuals/RL5i_inst_manual.pdf
 動画マニュアル <https://www.youtube.com/watch?v=WQsfivy7VWc>

取付位置と必要スペース(mm)



※1 電池カバーの開閉スペース確保のため20mm必要

【施工用の参考資料】

同梱物一覧



- ① ネジ(長:2本、短:3本、金属ドア用(鋭角):5本)
- ② 内側レシーバーモジュール(電池カバー付)
- ③ プロテクタープレート
- ④ 外側キーパッド+シリンダー
- ⑤ チューブラー
- ⑥ ストライク
- ⑦ 物理キー2本

※ストライク側のトロヨケは付属しておりません。